

4. 令和6年度 ふり事業計画

1. 事業の目的

外出支援や日中一時支援を中心として、障がいのある人やその周囲の方たちの地域での暮らしを支援することを目的とする。

2. 支援の基本的方針

- (1)利用者さんの基本的人権を尊重
- (2)利用者さんの自己決定と自己選択を尊重
- (3)地域の関係機関との連携を重視

3. 事業の具体的内容

(1)日中一時支援事業

障害のある人の日中の活動の場を確保し、日常的に介護している家族の一時的な休息や就労を支援する。

(2)外出・移動支援事業

社会生活上必要不可欠な外出及び、余暇活動等の社会参加のための外出を支援する。

(3)ライフサポート

障害のある人やその家族が地域で安心して生活できるよう、必要に応じ迅速で柔軟な生活支援を実施する。

- ・自宅等での見守り、生活支援
- ・自主登校に向けての同行支援

4. 課題

- ・スタッフの確保
- ・研修の充実